

第60回

相模原クラブ対抗スキー大会



期日 令和7年3月14日から3月16日
場所 長野県 戸隠スキー場

主催 相模原市スキー協会
後援 (公財)相模原市スポーツ協会



大会日程

※1 大会スケジュールは天候及び進行状況等により変更される場合があります。

日程	時刻	内 容
3月14日(金)	13:15 14:00	役員集合(シャルマン) スキー場へあいさつ 大会準備
3月15日(土)	7:45 8:10 9:00 9:30 10:00 11:50 13:15 14:10 15:10 15:30	役員集合(シャルマン) 選手受付(シャルマン) 開会式(シャルマン裏側ゲレンデ) 回転インスペクション 回転競技開始 1本 競技終了予定 役員・選手集合(ノル会場) ノルディック競技(個人戦フリー)開始 競技終了予定 回転表彰式(ノル会場)
3月16日(日)	7:45 9:00 9:30 11:30 13:15 14:00 15:00 16:00	役員集合(シャルマン) 大回転インスペクション 大回転競技開始 1本 競技終了予定 役員・選手集合(ノル会場) 継走競技(フリー)開始 競技終了予定 閉会式及び表彰式(シャルマン裏側ゲレンデ) 機材撤収

開会式次第

- 1 開会のことば
- 2 優勝杯返還
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓紹介
- 5 競技運営についての諸注意
- 6 選手宣誓
- 7 庶務連絡

閉会式次第

- 1 成績発表及び表彰式
- 2 主催者あいさつ
- 3 来賓祝辞
- 4 技術代表講評
- 5 庶務連絡
- 6 閉会のことば

第60回 相模原市クラブ対抗スキー大会開催要領

1. 競 技

- (イ) クラブ対抗は、団体戦とし競技はアルペン競技（大回転・回転）
距離競技個人戦（クラシカル） 継走（フリー）を行う。
(ロ) 当大会は、SAJ競技規定及び理事会の申し合わせに準じて行う。

2. 参加資格

相模原市スキー協会登録者（SAJ個人登録者）であること。
但し、SAJ未登録のクラブ員は、追加登録することで参加できる。

3. 参加料

アルペン競技 1種目 2,000円（回転・大回転）
距離個人 1,000円
継走1チーム 1,500円
（個人追加登録料 4,000円） ※ジュニアチームは個人参加費無料

4. 組 別

組別年齢算定は2024年4月1日現在とする。
但し、少年女子及び少年については申し込み時点で在学又は年齢相当とする。

アルペン

スタート順	組別	年齢	生年月日
1	男子F	70才以上	～1954年4月1日
2	女子E	60才以上	～1964年4月1日
3	女子D	50～59	1964年4月2日～1974年4月1日
4	男子E2	65～69	1954年4月2日～1959年4月1日
5	女子C	40～49	1974年4月2日～1984年4月1日
6	小学生女子	小学生以下	2012年4月2日～
7	小学生男子	小学生以下	2012年4月2日～
8	女子B	30～39	1984年4月2日～1994年4月1日
9	女子A	18～29	1994年4月2日～2006年4月1日
10	少年女子	中・高校生	2006年4月2日～2012年4月1日
11	男子E1	60～64	1959年4月2日～1964年4月1日
12	男子D2	55～59	1964年4月2日～1969年4月1日
13	男子D1	50～54	1969年4月2日～1974年4月1日
14	少年	中・高校生	2006年4月2日～2012年4月1日
15	男子C	40～49	1974年4月2日～1984年4月1日
16	男子B	30～39	1984年4月2日～1994年4月1日
17	男子A	18～29	1993年4月2日～2006年4月1日

※10名以上エントリーがあった場合は、クラス分けを変更することがあります。
太字のクラスはスタート順が変わっています。

距離個人戦

スタート順	組別	年齢	生年月日
1	男子E	60才以上	～1964年4月1日
2	女子C	40才以上	～1984年4月1日
3	少年女子	小・中・高	2006年4月2日～
4	少年	小・中・高	2006年4月2日～
5	男子D	50～59	1964年4月2日～1974年4月1日
6	女子B	30～39	1984年4月2日～1994年4月1日
7	女子A	18～29	1994年4月2日～2006年4月1日
8	男子C	40～49	1974年4月2日～1984年4月1日
9	男子B	30～39	1984年4月2日～1994年4月1日
10	男子A	18～29	1994年4月2日～2006年4月1日

※アルペンの小学生低学年以下、距離の小学生以下の部は表彰のみ別途行う。

5. スタート順

- (イ) アルペン競技・距離競技の組別スタート順は、前表の順で行う。
- (ロ) 各組のスタート順は、アルペン競技は、第1シード、第2シード、第3シードのビブナンバー順に行う。また、距離競技は、第3シード、第2シード、第1シードのビブナンバー順に行う。
- (ハ) 各クラブより1名ずつ選出された第1シード、第2シードの選手のスタートは、シードごとにドローする。
- (ニ) 第3シードは人数の制限はなく、そのスタート順は、生年月日の早いものからとする。
- (ホ) 距離個人戦は2名同時スタートとする。棄権の場合は空スタートとする。走法は全区間クラシカルとする。
- (ヘ) 継走は同時スタートとし、タッチは身体で行い、使用スキーは自由とする。走法は全区間フリーとし、スタートとタッチゾーンは別に定める。ビブは男女共に第1走者は緑、第2走者は黄、第3走者は青を着用する。(赤は使用しません)

6. 得点

- (イ) 総合得点は、アルペン競技・距離個人戦に出走した選手に限り各種目ごと0.5点ずつ与えられる参加点と、個人戦各種目各クラス成績に応じて与えられる競技点を合計する。
- (ロ) 競技点は、アルペン競技・距離個人戦の各種目の各組ごとに、1位10点、2位9点、3位8点……以下1点差とし10位1点までとする。なお、同順位による得点の按分は行わない。
- (ハ) 同一組に1クラブ3名以上の得点者がある場合は、上位2名のみ競技点を与え、それ以外の者は阻止点とする。但し、得点とならなかった者の順位へ次位の者の順位繰上げは行わず、個人の入賞は有効とする。
- (ニ) 継走(男子・女子)の競技点は、継走出走クラブ数×2が1位クラブの得点とし以下2点ずつ減点する。5クラブに満たない場合は第1位を10点とする。

競技点は、各クラブ参加チーム数に関係なくクラブ内の最上位1チームを対象とし上位より得点を与える。

同一クラブに複数の得点チームがある場合は最上位チームのみ競技点を与え、以下のチームは阻止点となる。但し、チームの順位へ次位のチームの順位繰上げは行わずチームの入賞は有効とする。

競技点が与えられなかったチームには、奨励点 1.5 点を与える。

- (ホ) 継走競技において、同一クラブで1チーム(3名)が編成できない場合の参加は認めない。継走競技のクラブ間混成チームについては、オープン参加とし競技点は認めず競技者各々のクラブに奨励点を按分し与える。(一人あたり 0.5 点)

7. 表彰

団体は、6位まで表彰する。

アルペン競技及び距離競技は次による。

エントリー人数10名未満は3位まで表彰する。

エントリー人数10名以上15名未満は4位まで表彰する。

エントリー人数15名以上20名未満は5位まで表彰する。

エントリー人数20名以上は6位まで表彰する。

アルペン競技は、小学生以下男子及び女子のクラスの低学年(小学校3年生以下)については表彰のみを男女混合で上記の表彰規定に基づき表彰を行う。

距離個人戦は、小学生以下については、表彰のみ行う。(男女別)

継走競技については、区間賞を設ける。

8. 申し込み方法

協会より各クラブ宛に電子データを送り、そのクラブ対抗申込書のデータに、協会登録番号(SAJ登録番号)、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、シード、エントリー種目等入力し、期日までにデータを提出すること。次の理事会にて印刷したデータ(団体申込書)及び参加料を添えて申し込みを行う。

9. 用具

アルペン競技のスキー板については長さ、ラディウス、プレートの高さ等の制限は規制しないが安全には十分に留意すること。

アルペン競技において、クラッシュヘルメット、脊髓パッドの使用を推奨する。

特に、安全面を考慮しGS競技において使用するヘルメットについては出来る限り突起物の無い物とする。又、前腕部のプロテクターを装着する場合は前端側にポール、雪面に引っかからない処理を施すことが望ましい。

FIS規定以外の用具を使用するときは自己責任の上での使用とする。

10. その他

アルペンのスタート位置については、すべてのクラスで共通とする。

インスペクションのとき、保護者やコーチ等の付き添いが必要な場合はスタート審判に申し出て許可を得てからコース内に入る。

ジュニア、特に小学校低学年以下でまだ経験の少ない選手については、年末年始合宿で行われる「ジュニアスキー大会」に参加し、強化部にて判定し、クラブ対抗へ

の参加可否を決める。(参加できない場合については別途、強化部にて検討する。)

並走者・伴走者は原則として認めない。

転倒し、競技運営上で支障をきたす場合は、 Jury の判断により競技の中止を言い渡すことがある。

継走競技については5年ごとの記念大会で実施する。配点等もその時に検討する。

大会役員

大会会長 三塚洋二

大会副会長 工藤 護 富樫幹雄

大会委員

徳田耕作 荒井一美 古藤公昭 中森博文

木村信吉 松永広司 長内 壽 大川廣志

岡本秀明 根本孝夫 篠崎正義 山蔭敬三

石川 謙 市川和彦 伊藤敏光

松岡潤治 中田富美子

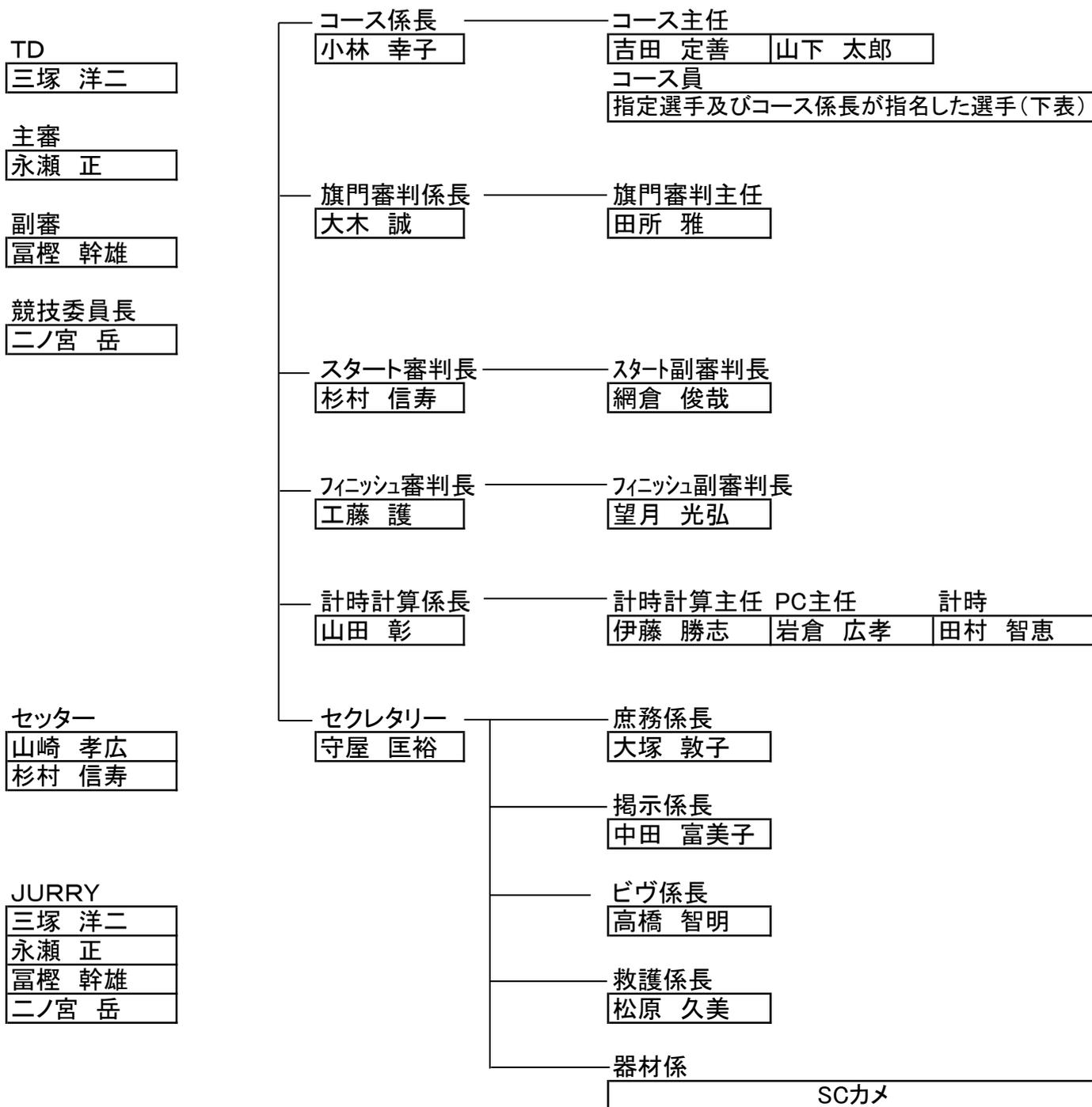
競技役員

競技運営委員長 永瀬 正

競技運営副委員長 山田 彰 山下太郎 望月光弘

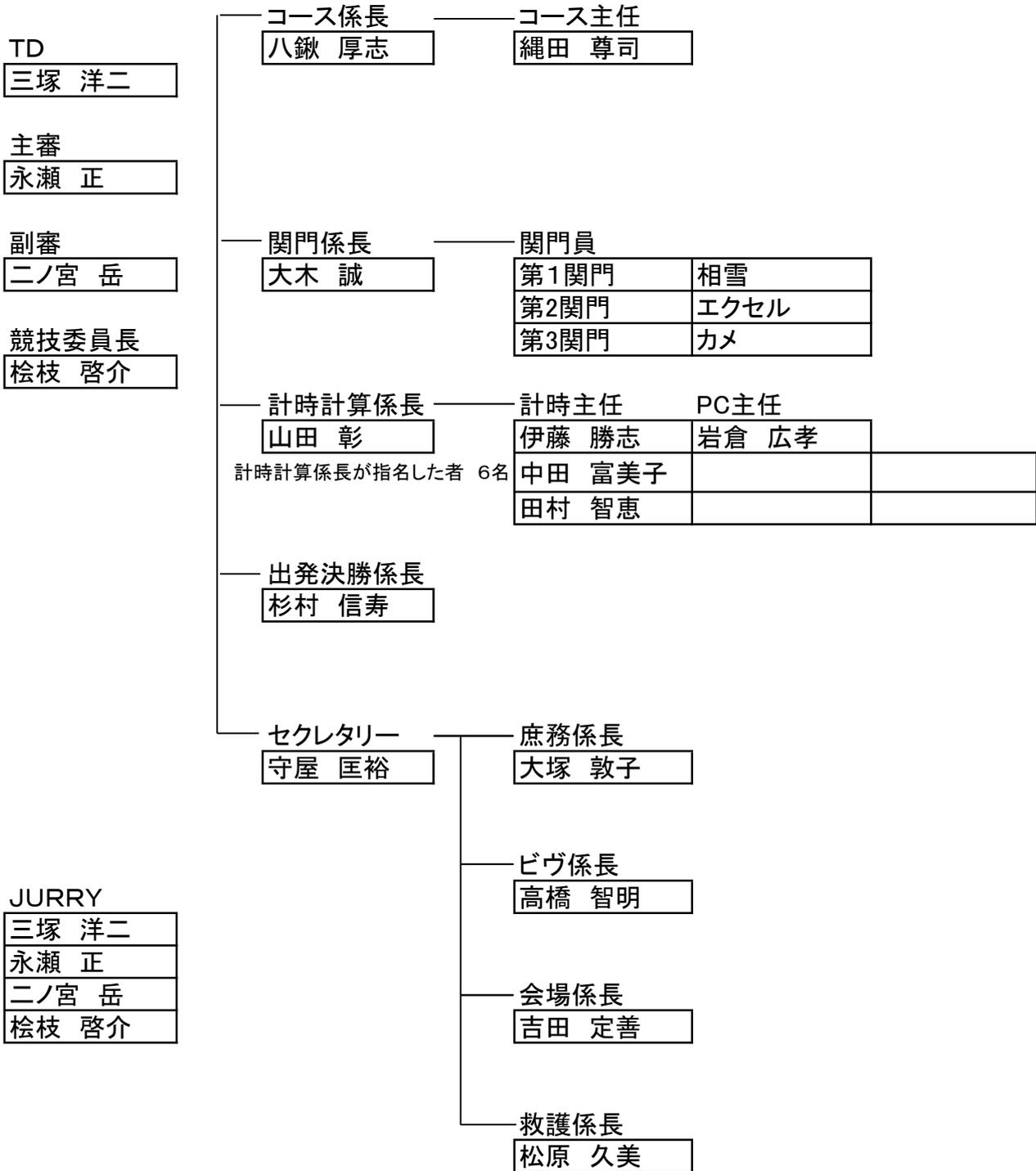
競技運営委員 齋藤和雄 橘 香樹 佐藤精一

大回転・回転競技



旗門員	SL	GS	コース員			
1	スキー場	相雪				
2	スキー場	白銀				
3	スキー場	市役所	1	齋藤 和雄	伊藤 祥子	加藤 瀬奈
4	スキー場	ヴィヴァント	2	佐藤 真夢	小見 ちさと	早戸 武明
5	スキー場	エクセルA	3	前垣 泰延	今井 和也	遠藤 聡
6	エクセル	エクセルB	4	山本 秀憲	安田 不二男	高橋 知也
7	相雪	アガペ	5	恩田 真也	薦岡 拓也	田所 広太
8	カメ	カメ・ノル	6		伊藤 光星	二ノ宮 陸

距離競技



JURRY

三塚 洋二
永瀬 正
二ノ宮 岳
桧枝 啓介

種目 回転 総合タイム表

2025年3月15日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	雪朋	男子F	太田 静男		
2	1	相雪	男子F	三塚 洋二		
3	1	サンタ	男子F	谷田部 光則		
4	2	相雪	男子F	平賀 雅		
5	2	サンタ	男子F	大塚 庸夫		
6	1	相雪	女子E	田村 智恵		
7	1	雪朋	女子E	大橋 由子		
8	1	ヴィヴァント	女子E	松原 久美		
9	1	サンタ	女子E	大塚 喜代子		
10	1	ニコニコエンジョイ	女子E	中田 富美子		
11	1	SCカメ	女子E	悪七 由美子		
12	1	SCカメ	女子D	小林 幸子		
13	1	白銀	女子D	千田 亜美		
14	1	市役所	女子D	伊藤 祥子		
15	1	サンタ	女子D	大塚 敦子		
16	1	ニコニコエンジョイ	女子D	山本 智恵子		
17	1	SCカメ	男子E2	悪七 秀樹		
18	1	市役所	男子E2	富樫 幹雄		
19	1	昭電	男子E2	堀江 政明		
20	1	アガペ	男子E2	神沢 昌幸		
21	1	エクセル	男子E2	杉村 信寿		
22	2	市役所	男子E2	齋藤 和雄		
23	2	エクセル	男子E2	永井 三朗		
24	3	市役所	男子E2	永瀬 正		
25	1	SCカメ	女子C	恩田 彩		
26	1	エクセル	女子C	佐野 光		
27	1	市役所	女子C	中村 和恵		
28	2	エクセル	女子C	加藤 瀬奈		
29	3	エクセル	女子C	小野沢 範子		
30	3	エクセル	女子C	松永 真菜美		
31	1	SCカメ	女子小学生以下	高橋 早紀		
32	1	エクセル	女子小学生以下	佐野 市花		
33	1	エクセル	男子小学生以下	松永 直樹		
34	1	SCカメ	男子小学生以下	恩田 昊周		
35	2	エクセル	男子小学生以下	北島 慶太		
36	1	エクセル	女子A	佐藤 真夢		
37	2	エクセル	女子A	小見 ちさと		
38	1	ヴィヴァント	少年女子	岡本 真優		
39	1	エクセル	少年女子	檜枝 麻衣		
40	2	エクセル	少年女子	松永 清良		
41	1	ヴィヴァント	男子E1	田所 雅		

種目 回転 総合タイム表 2025年3月15日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
42	1	ニコニコエンジョイ	男子E1	伊藤 勝志		
43	1	SCカメ	男子E1	山崎 孝広		
44	1	昭電	男子E1	山田 彰		
45	1	エクセル	男子E1	富井 信之		
46	1	スノーバード	男子E1	岩倉 広孝		
47	1	相雪	男子E1	望月 光弘		
48	2	エクセル	男子E1	早戸 武明		
49	2	相雪	男子E1	平賀 泰博		
50	2	SCカメ	男子E1	吉田 定善		
51	3	SCカメ	男子E1	小坂 文利		
52	1	ニコニコエンジョイ	男子D2	上野 拓也		
53	1	ヴィヴァント	男子D2	橘 香樹		
54	1	東プレ	男子D2	前垣 泰延		
55	1	スノーバード	男子D2	今井 和也		
56	1	アガペ	男子D2	高橋 智明		
57	1	SCカメ	男子D2	近藤 浩道		
58	1	相雪	男子D2	山下 太郎		
59	1	市役所	男子D2	遠藤 聡		
60	2	相雪	男子D2	渡 勝利		
61	2	東プレ	男子D2	千田 康洋		
62	2	市役所	男子D2	市川 栄		
63	2	ヴィヴァント	男子D2	米山 武志		
64	3	東プレ	男子D2	田主 博之		
65	3	市役所	男子D2	守屋 匡裕		
66	3	ヴィヴァント	男子D2	網倉 俊哉		
67	1	エクセル	男子D1	原島 雅義		
68	1	ニコニコエンジョイ	男子D1	山本 秀憲		
69	1	SCカメ	男子D1	二ノ宮 岳		
70	1	ヴィヴァント	男子D1	岡本 憲一		
71	1	ニコニコエンジョイ	少年	伊藤 大星		
72	1	SCカメ	少年	高橋 知也		
73	1	エクセル	少年	小野沢 湧陽		
74	1	エクセル	男子C	古川 潤		
75	1	アガペ	男子C	安田 不二男		
76	1	SCカメ	男子C	恩田 真也		
77	1	相雪	男子C	関 伸泰		
78	2	相雪	男子C	大木 誠		
79	2	エクセル	男子C	北島 智和		
80	3	ハヤブサ	男子C	樽岡 大輔		
81	1	白銀	男子B	薦岡 拓也		
82	1	ヴィヴァント	男子B	田所 広太		

種目 回 転 総合タイム表

2025年3月15日

ビブ	シード	所 属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
83	1	東プレ	男子B	中嶋 亮太		
84	1	エクセル	男子B	福田 悠甫		
85	2	エクセル	男子B	魚瀬 和久		
86	1	ニコニコエンジョイ	男子A	伊藤 光星		
87	1	SCカメ	男子A	二ノ宮 溪		
88	1	相雪	男子A	関根 黎音		
89	2	SCカメ	男子A	二ノ宮 陸		
90	3	SCカメ	男子A	路川 一弥		

種目 距離 総合タイム表

2025年3月15日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	出発時間	到着時間	時間
101	3	エクセル	男子E	富井 信之			
102	3	エクセル	男子E	永井 三朗			
103	3	SCカメ	男子E	吉田 定善			
104	3	SCカメ	男子E	小坂 文利			
105	3	SCカメ	男子E	悪七 秀樹			
106	3	SCカメ	男子E	石川 謙			
107	3	相雪	男子E	平賀 雅			
108	2	エクセル	男子E	早戸 武明			
109	2	SCカメ	男子E	山崎 孝広			
110	2	相雪	男子E	望月 光弘			
111	1	アガペ	男子E	神沢 昌幸			
112	1	市役所	男子E	齋藤 和雄			
113	1	相雪	男子E	酒田 勝則			
114	1	サンタ	男子E	谷田部 光則			
115	1	SCカメ	男子E	酒井 宏和			
116	1	ニコニコエンジョイ	男子E	伊藤 勝志			
117	1	エクセル	男子E	杉村 信寿			
118	1	ヴィヴァント	男子E	田所 雅			
119	1	昭電	男子E	堀江 政明			
120	3	エクセル	女子C	小野沢 範子			
121	3	エクセル	女子C	松永 真菜美			
122	2	エクセル	女子C	加藤 瀬奈			
123	2	SCカメ	女子C	恩田 彩			
124	1	エクセル	女子C	佐野 光			
125	1	SCカメ	女子C	小林 幸子			
126	2	エクセル	少年女子	松永 清良			
127	1	SCカメ	少年女子	高橋 早紀			
128	1	エクセル	少年女子	佐野 市花			
129	2	エクセル	少年	松永 直樹			
130	2	SCカメ	少年	恩田 千瑛			
131	1	エクセル	少年	小野沢 湧陽			
132	1	ニコニコエンジョイ	少年	伊藤 大星			
133	1	SCカメ	少年	高橋 知也			
134	3	SCカメ	男子D	林 吉勝			
135	3	ヴィヴァント	男子D	岡本 憲一			
136	3	エクセル	男子D	原島 雅義			
137	2	市役所	男子D	遠藤 聡			
138	2	SCカメ	男子D	野元 義和			
139	2	ヴィヴァント	男子D	橘 香樹			
140	2	エクセル	男子D	桧枝 啓介			
141	2	相雪	男子D	渡 勝利			

種目 距離 総合タイム表

2025年3月15日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	出発時間	到着時間	時間
142	1	SCカメ	男子D	縄田 尊司			
143	1	市役所	男子D	市川 栄			
144	1	ヴィヴァント	男子D	網倉 俊哉			
145	1	アガペ	男子D	高橋 智明			
146	1	相雪	男子D	山下 太郎			
147	1	ニコニコエンジョイ	男子D	山本 秀憲			
148	1	スノーバード	男子D	今井 和也			
149	1	エクセル	男子D	八鍬 厚志			
150	2	エクセル	女子A	小見 ちさと			
151	1	エクセル	女子A	佐藤 真夢			
152	1	相雪	男子C	大木 誠			
153	1	エクセル	男子C	古川 潤			
154	1	アガペ	男子C	安田 不二男			
155	1	SCカメ	男子C	恩田 真也			
156	1	エクセル	男子B	福田 悠甫			
157	1	白銀	男子B	薦岡 拓也			
158	1	ヴィヴァント	男子B	田所 広太			
159	2	SCカメ	男子A	二ノ宮 溪			
160	1	相雪	男子A	関根 黎音			
161	1	SCカメ	男子A	二ノ宮 陸			
162	1	ニコニコエンジョイ	男子A	伊藤 光星			

種目 大回転

総合タイム表

2025年3月16日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
1	1	サンタ	男子F	谷田部 光則		
2	1	SCカメ	男子F	石川 謙		
3	1	相雪	男子F	三塚 洋二		
4	1	雪朋	男子F	太田 静男		
5	2	相雪	男子F	平賀 雅		
6	2	サンタ	男子F	大塚 庸夫		
7	1	相雪	女子E	田村 智恵		
8	1	雪朋	女子E	大橋 由子		
9	1	SCカメ	女子E	悪七 由美子		
10	1	ニコニコエンジョイ	女子E	中田 富美子		
11	1	ヴィヴァント	女子E	松原 久美		
12	1	サンタ	女子E	大塚 喜代子		
13	1	ニコニコエンジョイ	女子D	山本 智恵子		
14	1	SCカメ	女子D	小林 幸子		
15	1	市役所	女子D	伊藤 祥子		
16	1	白銀	女子D	千田 亜美		
17	1	サンタ	女子D	大塚 敦子		
18	2	SCカメ	女子D	路川 芳江		
19	1	アガペ	男子E2	神沢 昌幸		
20	1	昭電	男子E2	堀江 政明		
21	1	市役所	男子E2	富樫 幹雄		
22	1	SCカメ	男子E2	悪七 秀樹		
23	1	エクセル	男子E2	杉村 信寿		
24	2	市役所	男子E2	齋藤 和雄		
25	2	エクセル	男子E2	永井 三朗		
26	3	エクセル	男子E2	今村 靖		
27	3	市役所	男子E2	永瀬 正		
28	1	SCカメ	女子C	恩田 彩		
29	1	市役所	女子C	中村 和恵		
30	1	エクセル	女子C	佐野 光		
31	2	エクセル	女子C	加藤 瀬奈		
32	3	エクセル	女子C	小野沢 範子		
33	3	エクセル	女子C	松永 真菜美		
34	1	SCカメ	女子小学生以下	高橋 早紀		
35	1	エクセル	女子小学生以下	佐野 市花		
36	2	エクセル	女子小学生以下	佐藤 楓		
37	3	エクセル	女子小学生以下	佐藤 玲		
38	1	SCカメ	男子小学生以下	恩田 昊周		
39	1	エクセル	男子小学生以下	松永 直樹		
40	2	エクセル	男子小学生以下	北島 慶太		
41	3	エクセル	男子小学生以下	魚瀬 諒寿		

種目 大回転

総合タイム表

2025年3月16日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
42	1	エクセル	女子A	佐藤 真夢		
43	2	エクセル	女子A	小見 ちさと		
44	1	ヴィヴァント	少年女子	岡本 真優		
45	1	エクセル	少年女子	檜枝 麻衣		
46	2	エクセル	少年女子	松永 清良		
47	1	ニコニコエンジョイ	男子E1	伊藤 勝志		
48	1	エクセル	男子E1	富井 信之		
49	1	ヴィヴァント	男子E1	田所 雅		
50	1	スノーボード	男子E1	岩倉 広孝		
51	1	昭電	男子E1	山田 彰		
52	1	相雪	男子E1	望月 光弘		
53	1	SCカメ	男子E1	山崎 孝広		
54	2	エクセル	男子E1	早戸 武明		
55	2	SCカメ	男子E1	吉田 定善		
56	2	相雪	男子E1	平賀 泰博		
57	3	SCカメ	男子E1	小坂 文利		
58	1	東プレ	男子D2	前垣 泰延		
59	1	市役所	男子D2	遠藤 聡		
60	1	エクセル	男子D2	八鍬 厚志		
61	1	ヴィヴァント	男子D2	網倉 俊哉		
62	1	相雪	男子D2	渡 勝利		
63	1	SCカメ	男子D2	一瀬 弘樹		
64	1	ニコニコエンジョイ	男子D2	上野 拓也		
65	1	アガペ	男子D2	高橋 智明		
66	1	スノーボード	男子D2	今井 和也		
67	2	ヴィヴァント	男子D2	橘 香樹		
68	2	市役所	男子D2	市川 栄		
69	2	東プレ	男子D2	千田 康洋		
70	2	相雪	男子D2	山下 太郎		
71	2	SCカメ	男子D2	今泉 岳		
72	3	ヴィヴァント	男子D2	米山 武志		
73	3	東プレ	男子D2	田主 博之		
74	3	SCカメ	男子D2	近藤 浩道		
75	3	市役所	男子D2	守屋 匡裕		
76	1	SCカメ	男子D1	二ノ宮 岳		
77	1	ニコニコエンジョイ	男子D1	山本 秀憲		
78	1	ヴィヴァント	男子D1	岡本 憲一		
79	1	エクセル	男子D1	原島 雅義		
80	1	アガペ	男子D1	安田 一雄		
81	2	SCカメ	男子D1	野元 義和		
82	1	ニコニコエンジョイ	少年	伊藤 大星		

種目 大回転 総合タイム表

2025年3月16日

ビブ	シード	所属	クラス	氏名	0'.00"00 1本目タイム	0'.00"00 合計タイム
83	1	エクセル	少年	小野沢 湧陽		
84	1	SCカメ	少年	高橋 知也		
85	1	SCカメ	男子C	恩田 真也		
86	1	アガペ	男子C	安田 不二男		
87	1	相雪	男子C	関 伸泰		
88	1	エクセル	男子C	古川 潤		
89	2	相雪	男子C	大木 誠		
90	2	エクセル	男子C	北島 智和		
91	3	エクセル	男子C	佐藤 泰順		
92	3	ハヤブサ	男子C	樽岡 大輔		
93	1	白銀	男子B	薦岡 拓也		
94	1	エクセル	男子B	福田 悠甫		
95	1	東プレ	男子B	中嶋 亮太		
96	1	ヴィヴァント	男子B	田所 広太		
97	2	エクセル	男子B	魚瀬 和久		
98	3	エクセル	男子B	加藤 寛崇		
99	1	ニコニコエンジョイ	男子A	伊藤 光星		
100	1	SCカメ	男子A	二ノ宮 陸		
101	1	相雪	男子A	関根 黎音		
102	2	SCカメ	男子A	二ノ宮 溪		
103	3	SCカメ	男子A	路川 一弥		

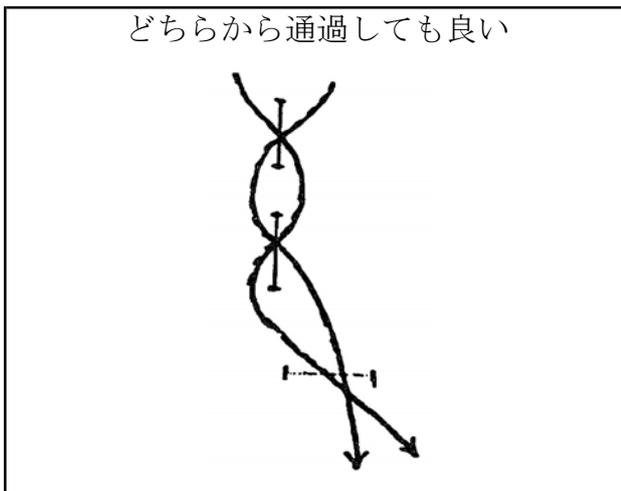
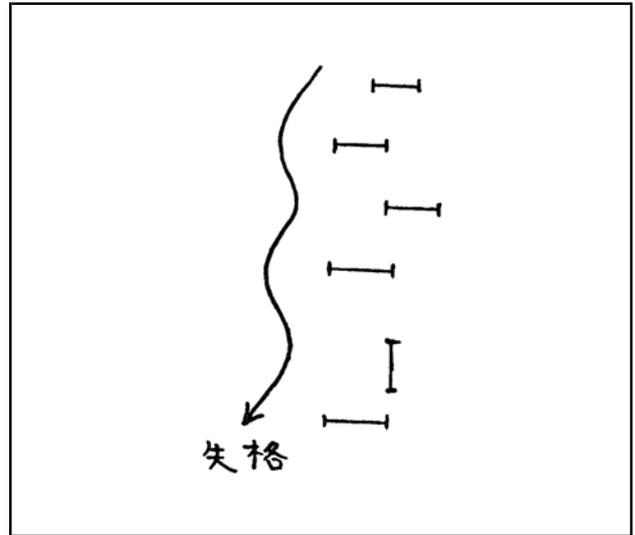
円滑な運営のために

アルペン

〔選手の場合〕

1. 本番の前にコースの下見をすることをインスペクションといいます。インスペクションを行う場合、選手は番号が見えるようにゼッケンを着用して下さい。
2. 大回転はジャイアント・スラローム又はGSLともいい、競技者が上からスキーをつけてコースを見ながら、ゆっくり降りてくることは許されますが、旗門を通過したりコースの要求しているターンに似たターンの練習をした場合は失格となります。

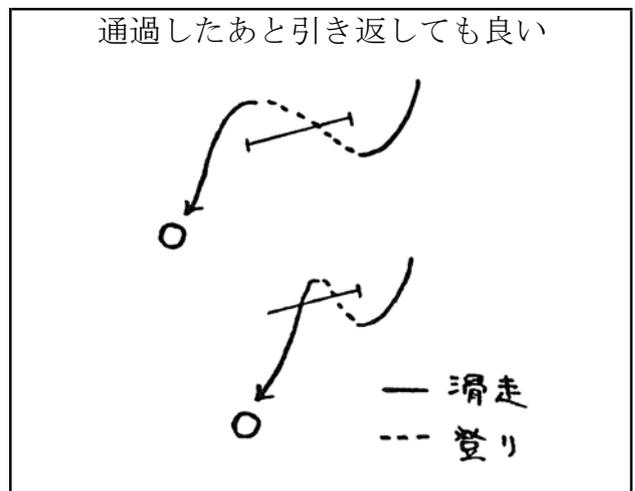
※アウトポールを設けない場合があります。



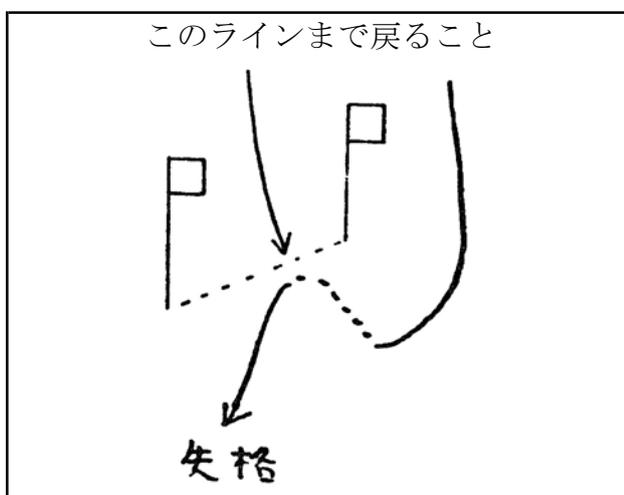
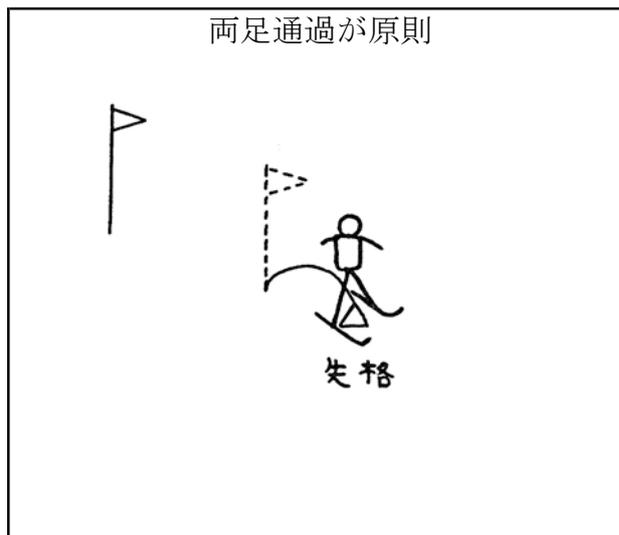
3. 回転はスラロームまたはSLといい、インスペクションはコースをスキーで登ることは許されますが、スキーをつけて旗門を上から通過したり、コース付近を滑り降りると失格となります。

4. 旗門は上下左右どちらから入って通り抜けても構いません。一双のポールとポールを結んだ線上を通過してまた引き返しても構いません。但しゴールの通過は上からのみで下からの通過は無効となります。

※大回転競技では、スイッチバック（旗門を通過できなかった選手がコースを逆行（登高）して再度旗門を通過しようとする行為）は禁止とします。

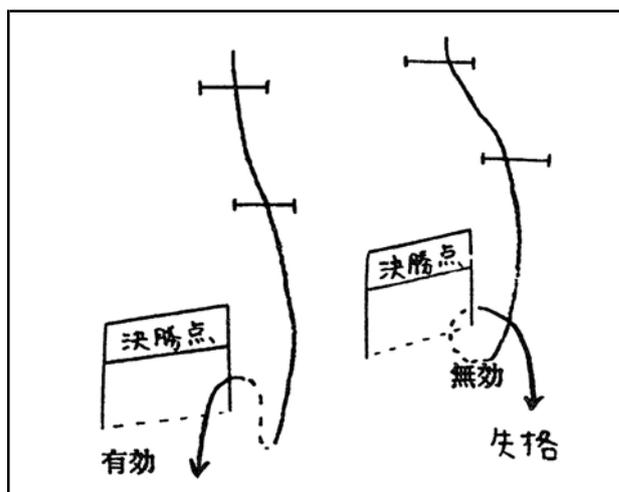


5. 正しく二本のスキーが通過することが原則ですが片方のスキーが外れても、両足首が通っていれば構いません。両方のスキーが外れているものは認められません。
6. 通過したかどうか不安な場合は、近くにいる旗門員に尋ねてください。このとき旗門員は「よし」または「戻れ」の言葉のみで返答して下さい。



7. 棄権（通称「トキ」といいDFと記録する）の意思表示はストックを上向きにして回したり、大声で「キケン」と叫ぶなどはっきりと判るように意思表示をして下さい。

8. 棄権またはコースアウトした選手は、ゴールラインを通過してはいけません。
9. 後発の選手に追いつかれた場合は、速やかにコースを空けて下さい。



円滑な運営のために

〔旗門員の場合〕

1. 旗門員の誤りは、正しい競技者に大きな損害を与えますので、競技中は旗門員同志の会話、よそみ等軽率な行動はつつしんで下さい。
2. 誤って罰するよりも「疑わしきは罰せず」のほうが良い。
旗門員は罰する限りは確信をもって、選手がどのような誤りを犯したか、論争の余地がないように、その状況を充分調査してから反則票を記入して下さい。また、そのことを協議終了前に他人に漏らしてはいけません。
3. 反則票の書き方。

全項目忘れずに記入して下さい。

1. 反則内容を図で示す。
(旗門番号を忘れずに)
2. 旗門員の氏名
3. 日付
4. 回転、大回転の区別
5. 回転の場合、1本目、2本目の区別
6. ゼッケン番号

<h3 style="text-align: center;">失格記録表</h3> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 種目 <u>GSL</u> or SL </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> ゼッケンNo : <u>999</u> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 略図を示す <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div> </div>	<div style="text-align: center;"> 相模原市スキー協会 Ski Association of Sagami-hara </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 日時: Date <u>*/*/</u> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 第 旗門 <u>1本目</u> or 2本目 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 失格説明(該当に○をする) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> ①両足不通過 2.片足(左・右)不通過 3.スイッチバック不良 4.第3者に援助を受けた 5.競技中他の競技者を妨害した 6.呼びかけでコースを譲らなかった 7.第703-9(コース閉鎖と変更)に違反した 8.その他 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 記録者: Signature <u>相模 太郎</u> </div>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4. 選手の質問に対する答え方。
旗門員は選手のどんな質問に対しても、答え方は「よし」か「戻れ」のうちひとつです。「戻れ」は選手が失格になる時だけ使って下さい。
5. 選手が前走選手に追いつきそうな場合、旗門員は前走選手に声をかけてコースをあけさせて下さい。
6. 棄権（トキ）の伝達が下（ゴール）に届かないと、次の選手がスタートできませんので選手が棄権した場合、大きい声で伝達して下さい。
7. 旗門員は目印となるカップを着用して、すみやかに配置について下さい。1クラブでも揃わないと競技が開始できません。特に2日目の朝は遅れないようにして下さい。

※以下は協会員（一般選手）にも協力をもとめて、コースを管理して下さい。

8. コースに一般の人がはいると、事故、再スタート等運営面でのロスがありますので、一般の人が入らないよう充分注意して下さい。
9. 旗門員も選手として滑るので、自分のスタート順（点呼）に遅れないようにして下さい。なお、割り当てられた旗門は、各クラブで責任を持って管理して下さい。（必ずしも旗門役員でなくても構いません）
10. 予備ポール、予備フラッグを準備しておき、ポールが破損したり、旗がとれたらすぐ復旧して下さい。なおポールはコースとしてセットされたポールと見誤ることのないような位置に斜めに立てておいて下さい。

※競技終了後の処置

11. 大回転の旗門員は、フラッグだけはずして回収し、ポールは一般のスキーヤーの邪魔にならないように片付けて下さい。
12. カップ、プログラム、筆記用具等は2日目も使用しますのでそのまま持ち帰り、2日目に持参して下さい。
13. 回転競技終了後はフラッグをつけたまま、ポールを指定の場所まで降ろし、その場でフラッグをはずして回収します。

円滑な運営のために

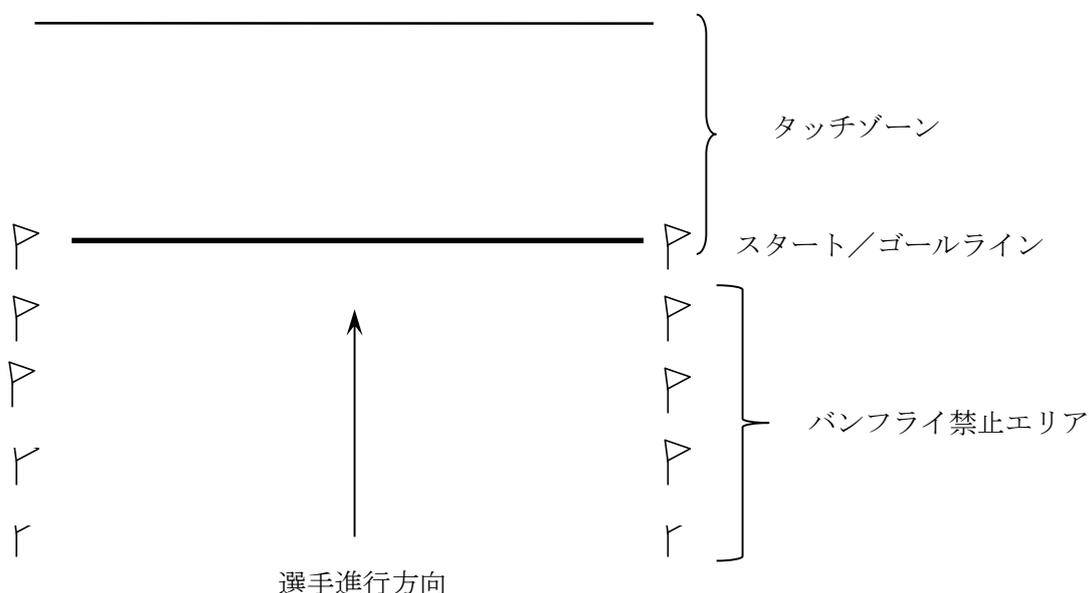
ノルディック

- 第310条 技術的定義 (Technique Definitions)**
- 第310-1 **クラシカル走法 (Classical Technique)**
クラシカル走法に含まれるものとして、ダイアゴナル (交互滑走) ・推進滑走・滑走を伴わない開脚登行・滑降および回転等がある。
全てのスケーティングは認められない。
- 第310-2 **フリー走法 (Free Technique)**
フリー走法はクロスカンントリー・スキー走法のあらゆるものが含まれる。
- 第340条 競技中の競技者 (Competitions during Competition)**
- 第340-1 競技者は標識に従ってコースを走り、全関門を正しい順序で通らねばならない。競技者は、マークを付けたスキーをつけ完走しなければならない。伴走者の助けを借りることは許されない。
- 第340-2 個人競技では、スキーポールを取り替えることはできるが、スキーは取り替えられない。リレー競技とノルディック・コンバインド競技で、競技者がジュリーに立証でき、スキーが折れたり、ビンディングが破損した場合にのみ、一方のスキーを取り替えられる。
競技者は、他人の力を借りず自分のスキーにワックスを塗り替えることができる。ワックス、ブローランプ、削り器、食料、飲料は、他人からの提供を受けることができる。
- 第340-3 他の競技者に追い越される場合には、最初の要請の際にコースを譲らなければならない。
☆クラシカル走法の競技大会では、コースにダブルシュプールがある場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mはその必要がない。
☆フリー走法の競技大会では、競技者の動きが制限されている場合でも、コースを譲らなければならない。ただし、フィニッシュ手前200mは例外であり自分の選んだシュプールを譲る必要はない。
- 第340-4 競技者は競技役員の指示に従わなければならない。
- 第341条 スキーマーク (Marking of Skis)**
- 第341-1 競技者はスタート前、スキーにマークをつけなければならない。
スタート番号を付けた競技者は、各自スキーにマークをつける場所へ行かななければならない。
- 第341-2 全日本選手権及び、WSC、OWG、WC競技大会では、標準のスキーマークの他に、各競技者のスタート番号をスキーにつけなければならない。
(その種目の色が望ましい)

選手

<継走>

- ・ コースへの立ち入りは、競技開始5分前までとする。
- ・ コースの逆走禁止(競技開始前の練習時も含む)とする。
- ・ 競技開始後、ゴールエリア及びタッチゾーン前後10mは立入禁止とする。
- ・ 計時・記録、TD、審判等の配置付近での応援は禁止とする。
- ・ スタートレーンは前年度の順位をもとにきめる。
(優勝チームが真ん中、その後真ん中を中心に広げていく)
- ・ スタートは協会旗の合図で行う。
- ・ 競技中に後走者からバンフライを掛けられたら速やかにコースを譲る。
- ・ バンフライ禁止エリアでのバンフライは禁止とする。
- ・ タッチはボディータッチとし、ストック、スキー板でのタッチは認めない。
- ・ 用具の交換は立ち入り禁止エリア外で行う。
- ・ タッチゾーン外でタッチした場合は、失格となる。
- ・ タッチはタッチゾーン内であればどこでも可とする。但し、個人のタイム計測(参考)は、前の走者の足首がスタート/ゴールラインを通過した時点で計測を開始し、本人の足首がスタート/ゴールラインを通過した時点とする。
- ・ ゴールしたら速やかにコースの外にでる。
- ・ 最終走者のゴールは、足首がスタート/ゴールラインを通過した時点とする。

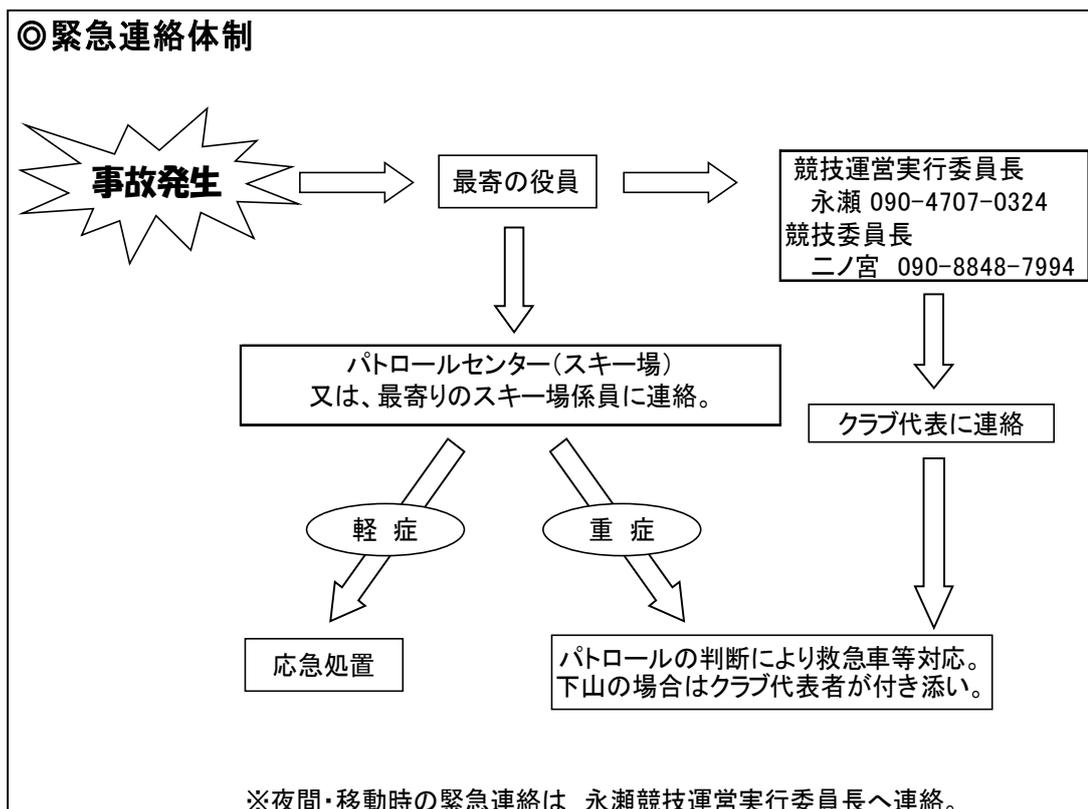


<その他>

- ・ 伴走は小学生以下の走者のみ可とする。ただし、タッチゾーン/バンフライ禁止エリア及び前後10mは立ち入り禁止とする。
- ・ 伴走者は事前に競技委員長に申し出し、許可を得る。
※バンフライ：後走者が前走者に対し、コースを開けるよう声をかける事(前走者はコースをあける)

参加クラブ宿泊先一覧

クラブ名	監督 又は 責任者	宿泊先		参加 者数
		宿舎名	TEL	
相雪スキークラブ	三塚 洋二	二澤旅館	026-254-2015	16
昭和電線スキー部	山田 彰	宮澤旅館	0262-54-2011	2
にこにこエンジョイスキークラブ	山本 秀憲	石楠花	026-254-2082	6
雪朋スキークラブ	大橋 由子	りんどう	026-254-2094	2
ヴィヴァントスキークラブ	網倉 俊哉	高妻ロッジ	026-254-2230	8
スキークラブカメ	二ノ宮 岳	やまかね荘	026-254-2232	25
市役所スキークラブ	遠藤 聡	太田旅館	026-254-2110	9
白銀スキークラブ	栄居 正樹			2
東プレススキークラブ	前垣 泰延	大西旅館	026-254-2550	4
SCスノーボード	岩倉 広孝	宮澤旅館	0262-54-2011	2
アガペスキークラブ	中島 友則	宮澤旅館	0262-54-2011	4
8823 (ハヤブサ)	大川 廣志			4
SCサンタクロース	谷田部 光則	とがくし屋	0262-54-2271	4
エクセルSC	原島 正義	とがくし屋	0262-54-2271	36
14 クラブ			合計	124





70th anniversary
Towards a prosperous future